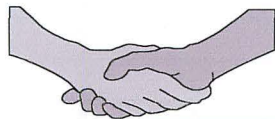


こうじレポート No.28



★新 1 年生・小学校 2,061 人、中学校 2,085 人が入学しました。★

- 1、市内小中学校に入学した小中学校の児童生徒数は 4,146 人で前年度 (4,197 人) より 51 人減少しました。小学校が 2,061 人 (前年度 2,128 人)、中学校 2,085 人 (同 2,069 人) でした。

入学児童・生徒の多かった上位 3 校は下記の通りです。

順位	学校名	人数	順位	学校名	人数
1	大石北小	152	1	大石中	318
2	富士見小	148	2	上尾中	239
3	大石小	146	3	上平中	228

- ◎小中学校の在校生の児童生徒数は前年度並みの 19,237 人 (前年度 19,323 人) であり、小学校 13,044 人 (同 13,187 人) 中学校 6,193 人 (同 6,136 人) でした。これからも元気で希望を抱いた子ども達の健やかな成長を見守って行きたいと考えております。

- 2、4 月 1 日現在、上尾市の職員数 1,442 人です。

平成 22 年度は、定員適正化計画を踏まえ団塊世代の大量退職に対応し、市民サービスの向上、効率的な行政運営を目指して人事異動がありました。

4 月 1 日現在の市職員数 1,442 人 (昨年 1,458 人) です。4 月 1 日の採用者数は 85 人でした。ちなみに職員数の最も多かった年度は平成 8 年の 1,742 人、また、3 月 31 日で退職された方は 104 名でありました。

3、上尾市ふれあい収集事業について (新規事業)

上尾市では高齢化社会の進展により、高齢者又は障害者の属する世帯を訪問し、ゴミを収集する事業を実施します。高齢者・障害者に対する在宅福祉が目的です。(平成 22 年 4 月 1 日から)

① 利用対象者……ゴミを集積所まで自ら持ち出すことが著しく困難、かつ、ゴミを集積所まで持ち出すことに関して近隣住民や、身近な人の協力を得ることが困難な方です。

◎ひとり暮らしの高齢者 (要支援・要介護) 又は障害者 (身体障害者手帳等の交付受給者)

② 収集方法……原則として、毎週 1 回、利用者の自宅玄関前からゴミを収集する。

③ 申請方法……地域包括支援センターへ (簡単な利用申請書と調査表があります)

4、緊急時通報システム設置事業 (高齢者福祉事業)

在宅時に病気の発作等により消防署に 119 番通報出来ない 65 歳以上の高齢者、障害者に緊急通報機を貸与する制度。ボタンを押すと通報センター (さいたま市) を通して緊急要請が出来るシステム。今年度の委託料は 8,500 千円 参考: 月額リース料金 1,260 円、非課税世帯は市負担です。21 年度末市内設置台数 331 台、通報件数 45 件。

★2007 年に厚生労働省が行なった「国民健康・栄養調査」の結果によると週 2 回以上かつ 1 回 30 分以上の運動を 1 年以上持続した運動習慣の割合は、男性は 70 歳台 (39.3%)、女性では 60 歳台 (40.0%) が最も高い。男性では 20~50 歳台、女性では 20~40 歳台で運動習慣の割合が低いという結果でした。◎年齢、性別、体格に応じた軽い運動を継続しましょう。